



ぶどうぐみだより

旭丘まぶね保育園 2022年 1月号

3期が始まり、ぶどう組も残すところ後2ヶ月となりました。子どもたちは身の回りのことに興味津々になり、自分でやってみようとする気持ちが大きくなってきています。挑戦しようとする気持ちを大切にしながら、1つ上のクラスになる準備を少しずつ始めていきたいと思ひます。



おねがい

○サイズの大きい服は活動中動きにくく、裾を踏んでこけたり滑るなど怪我に繋がる場合があります。

体に合ったサイズの着替えをご用意頂くようお願い致します。

○冬は様々な感染症が流行する時期です。園でも手指の消毒、室温管理や換気などをして予防しています。

ご家庭で少しでも体調の変化がある場合は無理せず早めに受診し、必ず保育者にお知らせ下さい。

発表会について

2月19日(土)
保育園 多目的ホールにて

今年度は、はと組のお友だちと一緒に絵本「やさいさん」の表現あそびをします。

※時間など詳細は後日お知らせ致します。

運動あそび楽しいな

寒さに負けず、外遊びが大好きなぶどう組さん。保育者が「まてまて」と追いかけると、笑いながら逃げ、追いかけてっこを楽しんでいます。また、少し離れた所にいる保育者に向かって走る事も出来るようになってきました。

室内でも、巧技台で出来た坂道やマットの階段を自分で登ってみようと挑戦する姿が見られ、バランスを取りながら上手に歩けるようになりました。

新聞紙あそび大好き！

新聞紙あそびが大好きな子どもたち。丸めた新聞紙を両手で上手に伸ばしたり、布団のように床に敷いて寝てみたりとそれぞれのあそび方を見つけて楽しむ姿が見られるようになってきました。また、段々と指先を上手に使ってあそぶようになり、保育者がちぎりやすいように切り込みを入れて渡すと、「出来たよ！」と笑顔で見せてくれたり、新聞紙の上に座り手で撫でながらガサガサとなる音を楽しんでいます。

これからもいろんなあそびを子どもたちと楽しんでいきたいです。



いっしょにあそぼう

友だちのあそびに興味を持つようになり、子ども同士での関わりも増えてきました。友だちがつみきを重ねてあそんでいると「何を作っているのかな？」というように覗いてみたり、自分も周りのつみきを探して一緒に重ね、大きくなったことを喜びお互いに手をたたいて笑い合っています。

また、友だちの名前と顔が一致して分かるようになり、保育者が「〇〇ちゃんはどこかな？」と聞くと友だちに近づき「ここ！」と指さしたり、喃語を混じえながらも「〇〇ちゃん」と名前を呼ぼうともしています。子どもたち同士であそんだり、話している姿を見守りながら一緒に遊ぶ楽しさを伝えていきたいと思ひます。



♪いとまき♪

いとまきまき いとまきまき
ひいてひいて トントントン
いとまきまき いとまきまき
ひいてひいて トントントン
できた できた
ぶどうぐみさんの ○○○

お集まりで歌う歌も冬にちなんだ歌が増えてきています。歌詞の最後にある「ぶどうぐみさんの○○○」の部分で保育者が「ぼうし」と頭を触ると真似をして両手でかぶる真似をしてみたり、「てぶくろ」では手の平を前に出してニコニコ顔で見せてくれる姿がとてもかわいらしいです。





新しい一年が始まりました。久しぶりに会う子ども達は、お喋りも上手になり体も一段と成長したように感じます。早いもので、はとぐみでの生活も残り2カ月と少し。子ども達が元気いっぱい楽しく過ごせるよう保育に努めていきます。



冬って楽しいね♪

今月は、みんなで正月あそびを沢山楽しんでます。凧作りでは、「た〜こ〜、た〜こ〜♪」と“たこのうた”を口ずさみながらシールをペタペタ貼っていました。後日、園庭で凧揚げをすると、みんな大はしゃぎで、飽きることなく凧揚げを楽しんでいました。風が吹いて凧がなびくと「先生！見て！！」と大興奮の子ども達でした。

みんなが大好きなだるまさんの福笑いも楽しみました。保育者の話をよく聞いて、目や口をどこに貼ろうか一生懸命に考えていました。完成品を見て「面白い顔になった！」「だるまさん可愛いな〜」と感想を言い合っていましたよ。お部屋に飾った後は「あれは〇〇の！」「だるまさんいっぱいだね〜」とお友だちと嬉しそうに見て楽しんでいます。

成長と共に、いろいろな遊びが楽しめるようになってきた子どもたちです。



- ・コップは毎日持ち帰り、自宅でも洗ってから翌日またお持ちください。
- ・持ち物に名前が書いてあるか、再度確認をお願いします。
(薄くなっているものは分かりやすく書き直してください。)
- ・ホワイトボード(掲示板)には、様々なお知らせを貼り出しています。
必ず毎日確認して下さい。
- ・トイレトレーニングや食事の食べこぼし等で衣服を着替えることがあります。
着替えは、多めにお持ちください。



今年度は、ぶどうぐみと合同で発表会を行うことになりました。参観のような形で、出来るだけ普段の姿を見て頂きたいと考えていますが、いつもと違う環境で不安になるお友だちもいると思います。その際は無理せずに保護者の方と一緒にその場で楽しんで下さい。

《プログラム》

- 1 朝の挨拶・出席確認
- 2 歌『てをたたきましょう』
- 3 表現遊び『やさいさん』
- 4 お帰りの歌



歌『てをたたきましょう』は子ども達が大好きな歌の一つです。歌詞にある「ワッハッハー」や「プンプン」を表情豊かに身振りや手振りで表現している姿がとても可愛いです。

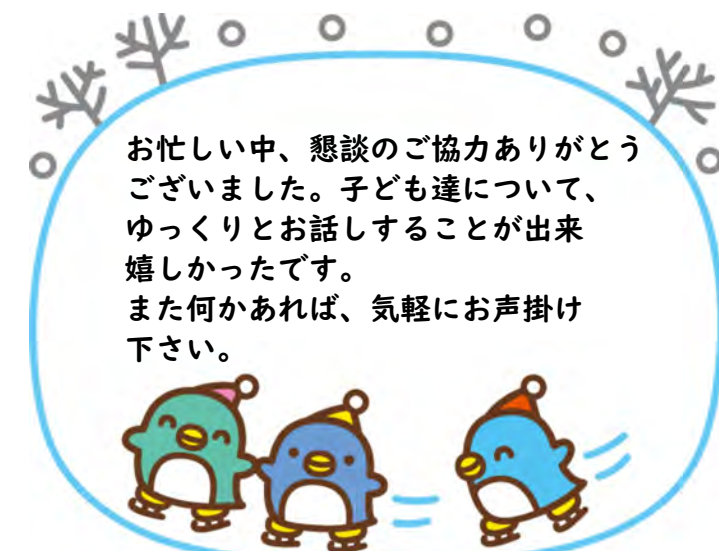
表現遊びは、今年度のクラス絵本にもなっていた『やさいさん』を元に行います。大根やミニトマト等、今年1年みんなで育てた馴染みのある“やさいさん”になりきって楽しみたいと思います！

子ども達の成長を感じて頂く良い時間になれば嬉しいです。

※時間等の詳細は、園よりお便りが出ます。



手洗いゴシゴシ 戸外から帰った後の手洗いを、保育者と一緒に行っています。「おてて洗おう！」と誘うと「〇〇もする〜！」と自分から水道の周りに集まってくれる子ども達。石鹸をつけると上手に自分でゴシゴシと手を動かしています。「反対しよう！」と声を掛けると少しずつ手の甲も洗えるようになってきましたよ。感染症も流行っています。丁寧な手洗いを習慣づけて、みんなで元気に冬を乗り切りましょう！



お忙しい中、懇談のご協力ありがとうございました。子ども達について、ゆっくりとお話することが出来嬉しかったです。また何かあれば、気軽にお声掛け下さい。



ひっじぐみだより

2022年1月 旭丘まぶね保育園

寒さが一段と身に染みるこの季節。白い息を吐きながらも、子どもたちは元気に走り回っています。今年度も残り少ないですが、一日一日を大切に子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。



連絡ノートについて

子どもたちがご家庭で園での出来事を話している、そんな声をたくさん耳にするようになり子どもたちの成長を感じています。

そこで、2月7日（月）からは、子どもたちの一日の様子を個別の連絡ノートからクラスの掲示板への張り出しに変更してお知らせします。

そして連絡ノートの代わりに新しく「くまちゃんノート」をお一人ずつにお渡しします。くまちゃんノートは園への連絡事項（お迎えの人・時間の変更・体調面で気になる事など）がある場合記入し、ページを開いた状態で連絡袋に入れ、これまで通りカゴに入れておいてください。

園から記入する場合もあるので、毎日の確認をお願いします。

※現在使用している連絡ノートのバインダーは園で回収します。

※体温記録表をお渡しします。毎日の検温と捺印をお願いします。

お忙しい中、毎日の連絡ノートのご記入ありがとうございました。



新しい遊び

3期になり、「しっぽとり」「椅子取りゲーム」「だるまさんがころんだ」など簡単なルールのある遊びを始めました。子どもたちは、初めての遊びに興味津々で見本を見せるとすぐにルールを覚えて楽しんでいます。中でも椅子取りゲームが大好きな子どもたち。自分が椅子に座ることが出来ると空いている席をお友だちに教えてあげたり、残っているお友だちに「頑張れー！」と応援する優しい姿がありました。これからも色々な遊びを子どもたちと一緒に楽しみたいと思います。

発表会について



日時 2月19日（土）
場所 保育園 多目的ホール

※時間などの詳細は後日
お知らせします。

プログラム

- 合奏「勇気りんりん」
- 賛美歌「イエス様と呼んだら」
- 歌「さんぽ」
- 劇あそび「大きなだいこん」

《当日について》

- 服装は体操服の上にスモック、白い靴下（レギンス不可）を履いてきて下さい。
- 女の子で髪を結ぶ場合は耳より下で結んでください。（被り物があります）

タンバリン

カスタネット

劇あそび配役

【くま】

【ねずみ】

【いぬ】

【うさぎ】

【妖精】

お誕生日 おめでとう



お忙しい中、懇談にご協力いただきありがとうございました。子どもたちの園での様子やお家での様子をお話しすることができ、良い機会になったと思います。また何かあれば気軽にお声掛けください。

発表会楽しみ

大きなかぶのストーリーをアレンジし、子どもたちの言葉を台詞に取り入れ劇あそび「大きなだいこん」を楽しんでいます。大根を子どもたちと一緒に作りました。「おいしくな-れ」と嬉しそうに言いながら、新聞紙を沢山詰めてとっても大きい大根と畑が出来ました。簡単な台詞を覚え役になりきって「うんとこしょ！どっこいしょ！」と全員で力を合わせて、大根を引っ張る姿にも注目して下さいね。

タンバリンやカスタネットを初めて持って、合奏します。リズムを覚えてきた子どもたち。先生が歌を口ずさむと自然に「タン・ウン」のリズムで手拍子をして楽しんでいます。